

集団かぜ発生状況(令和元年12月10日) (NO. 21)

県内の集団かぜの発生状況は、次のとおりです。

1 初発施設における本日の措置状況 (令和元年12月10日(火)措置分)

- | | |
|-----------|-------|
| (1) 初発施設数 | 6 施設 |
| (2) 患者数 | 130 名 |
- 施設別の発生状況 裏面のとおり

2 初発施設における現在までの措置状況(累計)

- | | | |
|-----------|------|---------|
| (1) 発生施設数 | | |
| 措置状況 | 休校 | 2 施設 |
| | 学年閉鎖 | 23 施設 |
| | 学級閉鎖 | 19 施設 |
| | 計 | 44 施設 |
| (2) 患者数 | | 787 名 |
| 在籍者数 | | 1,777 名 |

注:同一施設で措置を変更した場合は、休校、学年閉鎖、学級閉鎖の措置の規模の大きい方に変更してあります。

注:患者数及び在籍者数は、措置を取ったクラス等の初発報告の累計

3 既発施設における本日の措置状況 裏面のとおり

(参考1)

集団かぜの発生状況は、インフルエンザ様疾患(※)による欠席等により、学級閉鎖等の措置をとった場合の報告です。

※ インフルエンザ様疾患:38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか1つ以上)を呈した場合をいう。

(参考2)

インフルエンザの予防のために

- ① 流行前のワクチン接種
- ② 咳エチケット
 - 咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ1m以上離れる。
 - 呼吸器系分泌物(鼻汁・痰など)を含んだティッシュをすぐに蓋付きの廃棄物箱に捨てられる環境を整える。
 - 咳をしている人にマスクの着用を促す。
 - マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用する。
- ③ 外出後の手洗い
- ④ 室内の適度な湿度の保持(50~60%)
- ⑤ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- ⑥ 人混みや繁華街への外出を控える

石川県ホームページの「季節性インフルエンザについて」に、予防情報等を掲載しています。

施設別発生状況

初発施設における本日の措置状況

(令和元年12月10日措置分)

	施設名	所在地	措置を取ったクラスの状況				備考
			学年・クラス名	在籍者数(人)	患者数(人)	措置(期間)	
1	能登町立柳田小学校 <small>ヤナギダ</small>	能登町柳田	3年	16	7	学年閉鎖 (12/10~11)	3年生は全1クラス
2	羽咋市立瑞穂小学校 <small>ミズホ</small>	羽咋市深江町	3年 5年	54	25	学年閉鎖 (12/10~11)	3年生は全1クラス 5年生は全1クラス
3	金沢市立安原小学校 <small>ヤスハラ</small>	金沢市福増町	5年	67	37	学年閉鎖 (12/10~11)	5年生は全2クラス
4	白山市立美川小学校 <small>ミカワ</small>	白山市美川和波町	2年	32	25	学年閉鎖 (12/10~11)	2年生は全1クラス
5	かほく市立宇ノ気小学校 <small>ウノケ</small>	かほく市宇野気	2年2組 3年1組	60	23	学級閉鎖 (12/10)	2年生は全4クラス 3年生は全3クラス
6	野々市市立菅原小学校 <small>スガハラ</small>	野々市市菅原町	5年1組	35	13	学級閉鎖 (12/10~11)	5年生は全2クラス
	計 6 施設			264	130		

既発施設における本日の措置状況

(令和元年12月10日措置分)

区分	施設名
休校 (0 施設)	
学年閉鎖 (3 施設)	<ul style="list-style-type: none"> ・輪島市立町野小学校(2年、3・4年複式) ・輪島市立鳳至小学校(2年、4年、5年2組) ・小松市立粟津小学校(4年)
学級閉鎖 (0 施設)	